

別紙 新しい区役所整備基本計画（素案）に関する意見交換会等の実施結果

1 新しい区役所の機能及び性能について

(1) 区民サービスの向上について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	新しい区役所に、保育所や少子化対策のための対応室を設置し、区として少子化問題や待機児童問題に取り組んでいることをアピールしてほしい。	床面積に限りがあることから、新しい区役所に保育所を併設することは考えていない。少子化問題、待機児童問題を含む子育て全般にわたるご相談は、新しい区役所のコミュニティゾーンに設置する総合窓口で総合的に対応し、サービス提供できる体制を整備していく。
2	新しい区役所に、ちょっとした図書コーナーではなく、ある程度の図書館機能を整備してほしい。	区政資料や観光情報等を集約した総合情報コーナーで、図書館資料の検索や、端末による閲覧などができるよう検討していく。
3	新たな地域包括支援センターを新しい区役所に設置してほしい。現区役所から早稲田通り近辺に地域包括センターがなく、不便である。	中野区では、日常生活圏域を4つととらえ、さらにその圏域を2つに分けて地域包括支援センターを設置しており、設置箇所数の増については考えていない。 地域包括支援センターの職員が積極的に訪問することにより、遠い方の利便性を図っていきたい。
4	年金事務所を新しい区役所に入居させてほしい。現在の年金事務所は駅から遠く、不便である。	現区役所で合築となっている第三建設事務所については、新しい区役所でも合築を予定している。その他、国や都の機関については、限られた床面積であるため合築は困難である。
5	新しい区役所に、税務署や登記所などの公共施設を併設し、一箇所です手続きができるようにしてほしい。	
6	LGBTの方に配慮したトイレを設置してほしい。	LGBTの方を含め、だれもが利用しやすいトイレのあり方を検討したい。

(2) 区民活動の推進について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	新しい区役所に町会連合会の事務室を入居させるとともに、できるだけスペースを広くとっていただきたい。	現区役所に設置している町会連合会の事務室については、新しい区役所でも必要な面積を確保することを検討している。
2	経済団体の事務室を、新しい区役所に設置してほしい。	新しい区役所のシティホールや会議室等を経済団体を含め幅広い団体に活用していただくことを考えているが、経済団体の事務室機能を新しい区役所に設置することについては、庁舎の面積に限りがあり困難である。
3	シティホールは、直訳すると区役所庁舎そのものである。別のネーミングを検討してはどうか。	シティホールは、区民が主体的にまちづくりに参加し、協働していくための拠点となるよう、新しい区役所の1階に、幅広い用途に活用できる空間として整備する。名称については、いただいたご意見も参考に、今後検討していく。
4	集いの広場は閉庁時も利用可能となるのか。夜間若者のたまり場になり、騒音等の問題が発生しないように配慮してほしい。	集いの広場については、シティホールと一体的な利用を想定しており、セキュリティに配慮しながら、閉庁時もご利用いただけるように検討していく。具体的な利用ルール等については、今後検討していく。
5	区役所に用のない方が、シティホールや駐輪場を使用することで、区役所に用のある方が使えないことのないようにしてほしい。	シティホールの利用者も含め、区役所に来庁した方に必要な駐輪場を確保していく。具体的な利用ルールについては、今後検討していく。
6	最上階に区民が気楽に立ち入ることができる喫茶コーナー・レストラン・売店などを設置してはどうか。設置の際は、セキュリティにも配慮してほしい。	だれもが気軽に利用できる飲食スペースや売店等を区役所1階に整備し、庁舎西側の集いの広場と一体的な活用をはかるとともに、セキュリティを確保しながら休日や閉庁時も利用していただけるようにする
7	高齢者など様々な区民が気軽に立ち寄れるレストランを設置してはどうか。	区民に開かれた区役所を実現していく。
8	展望エリアや屋上庭園を作ってほしい。JR中野駅近くで立地条件がよく、集客が期待できる。	展望エリアや屋上庭園については、眺望できる景色やスペースの確保、コスト等を比較考量し、設計の中で検討する。

(3) 行政機能の強化について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	職員目線でも使いやすく居心地の良い庁舎を作ってほしい。仕事がしやすく、作業がスムーズであることは、業務の効率化、スピードアップにつながり、結果的に区民サービスの向上にもつながると考える。	携帯電話や無線LANの導入、レイアウトの工夫等により、効率的で創造性の高い執務空間を確保していく。

(4) 開かれた議会機能について

※議会機能についての意見・要望については、議会の検討結果を踏まえたうえで設計等に反映する。

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	新しい区役所では、気持ちよく傍聴できるよう本会議傍聴席について、椅子の狭さ、席数、勾配などの点を改善してほしい。	新しい区役所の本会議傍聴席については、傍聴者の方々が傍聴しやすいよう、その配置等を検討していく。
2	議場の椅子やテーブルなどではできるだけ簡素にしてもらいたい。	本会議場で使用する机や椅子などの備品については今後の検討となるので、ご意見については、参考にしたい。
3	議会ゾーンは、閉会中も区民は利用できるのか。閉会中でも議会でのような議論が行われているのかわかるようにしてほしい。	区議会で議論された内容や閉会中の各委員会開催については、現在も区議会だよりやホームページでお知らせしている。議会ゾーンの閉会中の区民利用については今後検討する。
4	議場や委員会室は、使用していない期間は区民に開放してほしい。	議場や委員会室等の区民利用について検討する。
5	現在の本会議場は窓がなく暗いイメージだが、新しい区役所では明るくしてほしい。	本会議場の配置を考えていく中で、どのような採光方法が可能なのか検討する。
6	議会ゾーンがコミュニティゾーンと離れているため、来庁者に議会の存在が感じられにくいのではないのか。	本会議場は他のフロアより天井高が必要であり、最上階に設置することで設計を工夫することができる。また、二元代表制の観点から、議会機能と行政機能のエリアを明確に分ける必要があることから、議会機能を最上階に設置することとした。なお、1階から議会ゾーンへの直通的エレベーターを設置し、来庁者がアクセスしやすい設計とする。

No.	区民からの意見・要望	区の回答
7	新しい区役所整備を契機に、中野区議会のネット中継を実施してほしい。	ご意見については、参考にしたい。

(5) 環境配慮型区役所の実現について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	太陽光や雨水等の利用は、具体的にどのようなものを考えているのか。	太陽光については、太陽光パネルによる発電や温水をつくるシステムでの利用を検討している。雨水の利用については、トイレの排水等での利用を考えている。
2	環境配慮型区役所の実現にあたり備えるべき設備は、災害時に十分活用できるものにするとともに、サービスを受ける区民や、働く職員の使いやすさを考慮してほしい。	環境に配慮し整備する太陽光パネルによる発電設備や、雨水利用によるトイレ排水設備などは、災害時に活用できるものとする。具体的な仕様等については、今後の設計の中で検討する。
3	雨水の利用については、雨水浸透枳を整備することで、雨水を下水に流すのではなく、地中に浸透させるようにしてほしい。都市型洪水をなくすとともに、災害時の井水利用の際にも、地下水の枯渇を防ぐことができると思う。	雨水については、雨水浸透や雨水貯留槽などによる流出抑制を図り、都市型洪水の防止に努めていく。また、貯留した雨水は、中水としてトイレ等の洗浄水に利用し、循環型社会の形成に役立てたい。
4	新しい区役所は環境教育に資するものとし、来庁者が環境について学習・体験できるよう工夫してほしい。	環境負荷を低減した建物を実現するとともに、その取り組みについては、来庁者にわかりやすく説明できるよう工夫したい。
5	環境配慮の政策を推進しアメニティの増進を図ることが地域に関心を持つ区民の定住と持続可能な区政につながるのではないかと。	新しい区役所敷地には、積極的に公開空地を設け緑化するとともに、屋上緑化などを行い、ヒートアイランド対策やCO ₂ 削減に配慮した施設を整備する。

(6) 安全・安心の拠点について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	大規模災害が発生した場合、災害対策機能として950㎡で足りるのか。	大規模災害発生時には、庁舎全体を災害応急活動に活用することを想定している。主要な災害対策本部機能に必要な面積としては、950㎡で十分だと考えている。
2	事業継続性の確保のため中圧ガスの利用とあるが、どのような利用を想定しているか。	停電時に備え発電設備を整備する必要があり、その手法の一つとして、震災に強い中圧ガスの利用を検討している。
3	災害時に新しい区役所の事業継続に必要なエネルギーの確保はどのように考えているか。	災害に強い中圧ガスの利用や電力会社からの2回線受電、再生可能エネルギーの活用を図るなど、エネルギーの多重化により、事業継続に必要なエネルギーの確保を行う。
4	災害発生時など、計画地周辺の民間ビル等と新しい区役所でなにか連携をする予定はあるか。	現在、計画地周辺の大学や民間ビル等とは、帰宅困難者対策等において連携をしているところであり、新しい区役所でも継続していく。
5	災害発生時に新しい区役所が短期的な避難所として機能するか。災害発生時に備え、トイレの数は多めがよい。また、車いすの利用者が利用できる数も多く確保してほしい。	新しい区役所は避難所としていないことから、トイレの数については平常時に必要な数を設置するとともに、車いすの利用者にも使いやすいトイレとなるよう配慮する。
6	新しい区役所における災害時の区民向けの備蓄物はどのように考えているか。	区民の避難者のための備蓄物資は、区内の避難所に既に備蓄しているため、新しい区役所に備蓄することは、考えていない。
7	災害発生時に備え、職員の仮眠室も重要ではないか。	災害応急活動にあたる職員に必要な仮眠室については、会議室の転用などで対応していく。
8	想定外の水害が発生した場合でも、新しい区役所の地下に設置を予定している倉庫や機械室が被害を受けないように対策をとってほしい。	豪雨などの風水害による浸水を防ぐため、新しい区役所の出入口へ止水板を設置することを考えている。

2 新しい区役所の位置や動線について

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	なぜ現地建替としないのか。現在の計画地に移転整備すると、体育館の解体費用が余計にかかるのではないかと。	現区役所敷地は中野サンプラザと一体的に再整備する方針である。また、現地建替は仮庁舎の整備・移転等に多額の費用がかかることから、平和の森公園に移転整備する体育館跡地に、新しい区役所を移転整備することとした。
2	火災に弱い木造密集地にあえて新しい区役所を整備し、不燃化再整備事業の推進に向け、相乗効果をはかるべきである。駅から離れたとしても、それで成り立っている自治体もあり、問題はないと考える。	木造密集地の不燃化再整備事業は、区として現在も取り組みを進めているところである。 新しい区役所は、区民の利便性を考慮し、現在の計画地に整備することとした。
3	駅に近い立地を継続する案を出したことに賛成する。区役所が駅から遠いのはやはり不便である。	中野駅周辺まちづくりの観点から、区役所・サンプラザ地区の再整備と新しい区役所の移転整備を検討し、現在の計画地としたものである。
4	区役所の立地は、区全域が見渡せること、区民にとっても区職員にとってもアクセスのよいことが望ましいと考える。その上で、現地建替、機能の分散、サンプラザ、中野駅上、桃丘小跡地など選択肢はあったのではないかと。	
5	新しい区役所を含め、駅周辺の回遊性向上のため、空中歩道を整備してほしい。	平成28年4月策定の区役所・サンプラザ地区再整備実施方針において、整備・誘導を図る施設機能として、中野駅西側南北通路から中野五丁目地区や中野四季の都市など周辺にアクセスしやすい、重層的でユニバーサルデザインに配慮した歩行者動線を計画することとしており、今後より具体的な検討を進めることとしている。
6	駅直結の地下道を整備してほしい。特に、高齢者、子供連れの方などにとって便利ではないかと。	地下道整備は多額の費用を要することなどから、難しいと考えている。 中野駅からの新しい区役所へは、ユニバーサルデザインに配慮した安全で利便性の高い歩行者動線を整備していく。

No.	区民からの意見・要望	区の回答
7	中野駅から区役所までの距離が遠くなり、体が不自由な方にとっては徒歩による移動が大変であるため、中野駅から新しい区役所までのバスルートを作してほしい。	新しい区役所の計画地には、現在、中野駅からのバスルートがある。 新しい区役所開設後に最適なバス路線及びバス停のあり方について、今後バス事業者と協議していく。
8	区役所を中心としたコミュニティバスを整備してほしい。	区内各地の回遊性を高めることは、重要であると考えている。乗合タクシー、デマンド交通など様々な手段について、今後も幅広く検討していく。
9	新しい区役所周辺の動線は、夜間も安全にしてほしい。周辺には、夜間は暗く見通しが悪いところがあり、防犯カメラの設置や警備巡回だけでは不十分で、街路樹や街灯の配置などにも配慮してほしい。	公園の園内灯及び道路の植栽や街灯については、セントラルパークや大学などと調整をし、防犯や景観に配慮しながら配置している。平成28年度末に公園の拡張地を整備する予定であり、現在より明るくなると考えている。

3 その他

No.	区民からの意見・要望	区の回答
1	整備費の捻出に区有地を売却するのではなく、基金を使うなど他の方法は考えられないのか。区有地も区民の財産であり、その売却にあたっては、透明性のある方法で議論を尽くす場が必要であると考えている。	新しい区役所を整備するための基金は積み立てていない。移転整備後の区役所跡地及び保健所跡地を最大限有効活用することにより生み出した財源を、新しい区役所整備にあてることとしている。
2	分譲マンションをはじめ、収益が期待できる施設を併設することで、建設コストや将来的な収入を生み出せないか。	新しい区役所に必要な面積と、想定される建設可能な規模を比較検討した結果、マンション等の収益床や、レクリエーション施設を併設することは困難であると考えている。
3	新しい区役所に、区民が安く利用できるジム、プール、屋上露天風呂等のレクリエーション施設などを併設してほしい。	

No.	区民からの意見・要望	区の回答
4	<p>区民にとって重要な計画であり、区報とホームページだけの周知では不足だと考える。今後は区内の掲示板も活用してほしい。</p>	<p>新しい区役所整備基本計画(素案)については、区報やホームページ等でお知らせするとともに、図書館等でも閲覧できるようにしているところである。今後は、新しい区役所の整備について、区のお知らせ板への掲示も含め、さらに多くの区民に周知を図っていく。</p>
5	<p>区報はもっと目立つようにし、ホームページは特設ページを作成しトップページにリンクを張る等工夫してほしい。</p>	<p>今後は整備の進捗にあわせ、区報で特集記事を掲載したり、区ホームページのトップページにお知らせを掲載するなど、さらに工夫をしていきたい。</p>